

AI と一緒に歩く新しい日本の旅 AR 観光ナビゲーションアプリ Naviu 2026 年 11 月 1 日提供開始

29 言語対応の AI と特許出願中の AR 技術で訪日旅行者の自由な街歩きを支援

株式会社 TANGLE（本社：東京都、代表取締役：後藤謙吾）は、AI を搭載した AR（拡張現実）観光ナビゲーションアプリ「Naviu（ナビユー）」を、2026 年 11 月 1 日に iOS および Android 向けに提供開始します。

Naviu は、特許出願中の位置情報を活用した技術（独自開発）により、現実の街並みに AR コンテンツと経路案内を高精度で重ねて表示します。旅行者は目の前の寺社や街角について質問するだけで、現在地に基づく解説を 29 言語で受け取ることができます。アプリ上に表示される AR 経路と AI キャラクターが街歩きを支え、従来の地図やガイドブックだけでは見つけにくかった地域の物語や場所との出会いを広げます。



Naviu について

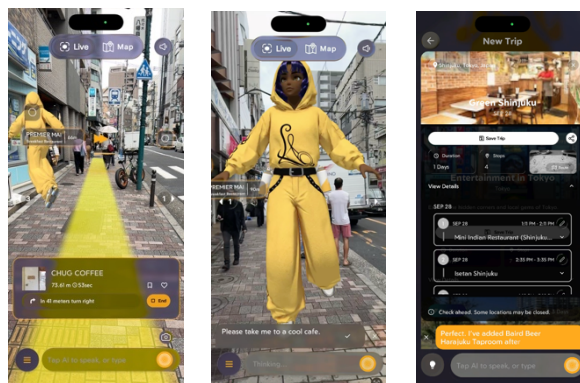
Naviu は、旅先で「これは何？」と尋ねられる AI ガイド、街全体をカバーする AR ナビゲーション、その土地の文化や歴史を紹介するガイド機能をつづにした訪日旅行者向けアプリです。企業・自治体・クリエイターが現実世界の任意の場所に 3D/AR コンテンツを配置できる空間コンテンツネットワークも備え、浅草寺、東京スカイツリー、東京タワー、明治神宮、東京駅などで AR 体験を展開しております。

Naviu は本日より App Store と Google Play で提供開始。

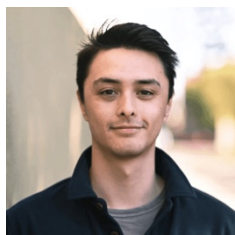
公式サイト：naviu.app

主な機能

- 何でも聞ける AI ガイド：現在地に基づき、場所に関する質問へ 29 言語で回答
- 文化と歴史の語りとガイド：通りや建物の背景を AI の相棒が案内しながら解説するオプションモード
- AR ナビゲーション：街全体をカバーする半透明の AR 経路を現実の街並みに重ねて表示
- 写真認識：寺社、看板、店舗などにカメラを向けて、その場で質問可能
- 旅程作成：食事制約、興味、アクセシビリティ、滞在時間に合わせてプランを生成
- 空間コンテンツネットワーク：企業、自治体、クリエイターが現実世界に 3D/AR コンテンツを配置可能



Naviu 事業責任者コメント



「日本の旅で難しいのは、道に迷うことではありません。目の前にある見事なものが何なのか分からないまま、通り過ぎてしまうことです。Naviu は、その場に立ったまま、自分の言語でその問いに答えてくれます。街が背景ではなく、自分のものになる」

Jack Mead
Ashita Co CEO／Naviu 事業責任者

株式会社 TANGLE について

株式会社 TANGLE は、ツアー事業「TOMOGO!」と富裕層向け旅行「Untold Japan」を展開しています。「Make the City Yours（この街を、自分のものに）」をミッションに掲げ、旅行事業で培った知見をテクノロジーへ広げ、日本での旅行体験を深めるサービスを提供しています。

社名	株式会社 TANGLE
本社所在地	東京都
代表取締役	後藤謙吾
主な事業	TOMOGO!、Untold Japan、Naviu の開発・運営

本件に関するお問い合わせ

Naviu PR 担当：仲山 yuri@dc-web.co.jp naviu.app